

ながはま見聞録

Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介し、あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課(☎65-6504)までお知らせください。

6月16日(火)

楽しい校外学習

小谷小学校3年生の児童たちが小谷城スマートインターチェンジ栽培実験農場を見学しました。

この農場では、トマトやメロン、キャベツなどを栽培しています。農場関係者から野菜の成り立ち、栽培方法、どのようにお店に並ぶのかまで農業について詳しく説明を受けました。

児童は「こんな風に作られているなんて知らなかった」と学びを深められたようでした。



6月17日(水)

家族で過ごす幸せな時間を考える

女性の活躍きっかけセミナー「ファミリーコミュニケーション」が子育て応援カフェ LÖCO Livingで開催されました。

セミナーでは、コミュニケーションの大切さ、相手への伝え方のコツや意識するポイントなどがレクチャーされました。

参加者は自粛期間中の家庭での時間や家族の様子についてお互いに話し合い、メモを取るなどして、みんなが幸せに過ごす方法を考えました。

6月19日(金)

茶道は楽しい

高時小学校の5、6年生は毎年、総合的な学習の一環として茶道を学んでいます。この日、今年度初の実技学習が行われ、おじぎの仕方や袱紗の扱い方などの作法を学びました。

新型コロナウイルス感染予防のため飲食は中止でしたが、6年生の谷口ももさんは「お茶の学習は高時小の伝統で、心が清らくなって気持ちいいです。お茶が飲めなくても茶道は楽しい」と笑顔で話していました。



ヤンマー会館(高月町東阿閉)の尖塔と撮影



6月21日(日)

全国各地で部分日食

日食とは、月が太陽と地球の間を横切り太陽が月で隠れる現象です。全国各地で部分日食が観測されたこの日、市内は雲に覆われて観察に良い条件とはいえませんでした。雲が薄くなった時には、日食で欠けた太陽の姿をぼんやりと見ることができました。

次に日本の一部地域で日食が見られるのはおよそ3年後、日本全国で見られるのは10年後です。

長浜市公式 SNS

- 長浜の催しや風景など、自慢の一枚をインスタグラムに投稿してください。長浜市公式Instagramアカウント「#みんなのちょびっく」で紹介し、詳しくは市ホームページをご覧ください。
- 見聞録のイベントは市公式 Facebook ページでもさらに詳しくみることができます。



▲市ホームページ



▲ほっとにゆ〜す

6月25日(木)

地域伝承野菜のブランド化に向けて

長浜農業高校と長浜バイオ大学の高大連携講座の第1回として、「水耕栽培装置で栽培中の尾上菜の生育調査」が実施されました。

尾上菜が水耕栽培されたのは今回が初。普通の栽培とどのように違うか、どのように成長していくかなどの説明を受けた長浜農業高校の生徒は、頷きながら熱心にメモを取っていました。その後、尾上菜を収穫・計測しました。



6月28日(日)

森を知る、地域を知る木工講座

木之本町金居原の「合歓の里」で、「週末森びと養成講座」が開かれました。

第1回目は、金居原地区で採取したミズメの木を使った「お箸づくり」。スーパー生木ラボの鈴木孝平所長の指導のもと、斧で材料を切り分け、ナイフで丁寧に削りだしました。

受講者たちは、「思ったより難しい」、「生木と乾いた木では全然違う」などと話し、各工程を楽しんでいました。

7月3日(金)

長浜の観光にエール！西川貴教さん

新型コロナの影響で落ち込んでいる観光業を元気づけようと県内自治体を訪問している「滋賀ふるさと観光大使」の西川貴教さんが、長浜市を訪問しました。

浜ちりめんマスクを着けて黒壁ガラス館に登場した西川さんは、市長と観光振興策などについて対談。長浜大花火大会にも参加して盛り上げたいと提案、藤井市長も「ぜひ一緒にやりましょう」と応じました。



7月5日(日)

野田沼で魚類の基礎調査

湖北野鳥センターの環境学習事業「ながはまネイチャーマイスター」が野田沼で開催されました。

第1回となる今回のテーマは「様々な魚類採集方法と内湖の重要性」。参加者は投網やたも網を使い、魚やザリガニ、カエルなどを捕まえ、大いに盛り上がっていました。

実際に自然を体験し、魚の特徴や内湖の役割、大切さについて学ぶ1日となりました。